（一社）日本臨床耳鼻咽喉科医会
令和6・7年度　第12回理事会議事録摘録
令和8年4月19日(日)　13:00～15:50（臨床耳鼻科医会会議室）
出席者 会長：川嵜良明　副会長：川島佳代子、野上兼一郎、藤岡　治
理事：阿部博章、大滝　一、塩見洋作、玉木克彦、中川尚志、中澤　宏、永田博史、
松岡　徹、宮部和徳、横田雅司、吉村　理、(zoom参加) 麻生　伸
監事：浅井英世、髙原哲夫（計18名）事務局：井出あゆみ、平間妙子

会長挨拶
2年間の理事会年度において最後の理事会となるが、皆様の協力のもと運営をできたことに謝意を示す。今回は事業報告、決算及び定時代議員会のための理事会であることを申し添える。

協議事項
1. 令和7年度事業報告案について（松岡理事）
・令和7年度事業報告案の提出があり、一部修正と追加の後に承認された。
2. 令和7年度財務諸表について（塩見理事）
(1)正味財産増減計算書
①経常利益は77,386,625円であった。
②経常費用は63,832,937円であり、事業費は20,065,389円、管理費は43,767,548円であった。
(2)貸借対照表
・資産合計は150,929,645円、負債合計は71,982,016円、正味財産は78,947,629円であった。
(3)最終確認
・詳細につき内容を確認し、協議の後に承認された。
3. 令和7年度会計監査報告（髙原監事）
・令和8年4月9日に、臨床耳鼻科医会会議室において、浅井、髙原両監事が監査を行い、監査報告書を会長に提出したことの報告があり、監査内容が承認された。
・経常費用が増加しているが会費の値上げにより赤字とならなかったことは良い判断であったと会計士より指摘があったことを報告した。
4. 令和7年度定時代議員会資料一式について（松岡理事）
(1)令和7年度定時代議員会及び令和8年度臨時代議員会開催のお知らせ（招集通知）について
・招集通知の日時・場所・報告事項・議事について内容を確認し承認された。
(2)入会金及び会費規程の改定について
・令和6・7年度第8回及び第10回理事会で協議承認された内容を確認のために提示した。
(3)会員の資格の取得に関する定款の改定について
・新入会の会員が直接会員情報管理システムに必要事項を入力する手順に入会手続きが変更になるため、定款も改正が必要となることを説明した。
・「所属の各医会」を残し事務局が地方医会に確認することも盛り込んでの改定を司法書士に確認することとなった。また、新しい改定案を臨時理事会にて検討することとなった。

(4)任意退会に関する定款の改正について
・紙ベースの退会届を廃止すること及び定款第8条の「別に定める退会届」を削除することを協議し、紙ベースの退会届を廃止することのみ承認された。
(5)シクミネット進捗状況及び導入予定について
・シクミネットの進捗状況表を提示した。
・地方医会の医会長や事務局に所属する会員のみが閲覧可能である管理画面を体験するよう、地方医会に閲覧専用の希望者を募ることにつき協議し、承認された。
5. 会報執筆者へのPDFの配布について（宮部理事）
・執筆者からのPDF化した原稿の提供要望について協議し、提供することが承認された。

報告事項（委員会および地域ブロック）
1.庶務委員会（松岡理事）
(1)令和6・7年度第11回理事会議事録（2026.3.19）について報告した。
(2)令和8年3月31日までの入会・退会・異動および会員数を報告した。
・入会48件、異動31件、退会49件があり、令和8年3月31日現在A会員4,147名、B会員2,938名、C会員9名、計7,094名であった。
・令和8年2月28日からの会員数増減は、A会員21名減、B会員17名増、C会員3名増、計1名減であった。
(3)都道府県別会員数一覧(R8.4.1)について報告した。
(4)令和7年度会員数推移について月単位毎の会員数推移について報告した。
(5)代議員の交代について
・長野県横田耕二会員が辞任し上條篤会員が後任となる届出があったことを報告した。
2.広報委員会（中澤理事）
(1)HPトップページ「会員専用ページ」の変更について
・「会員専用ページ」、「会員マイページ」に「新規会員登録」を追加したものを提示した。
・デザイン・アクセスの手順については今後さらに検討することとなった。
3.経理･会員福祉委員会（塩見理事）
(1) 会計報告
・令和8年3月末までの会計報告を行った。
4.地域医療委員会（横田理事）特になし
5.保険医療委員会（玉木理事）特になし
6.学校保健委員会（朝比奈理事）
(1)日本医師会学校保健委員会について報告した。
(2)令和8年度学校保健全国代表者会議並びに学校保健研修会について報告した。
(3)日本学校保健会「難聴の児童生徒への聞こえの支援　令和7年度版」が3月6日に発行され、日本学校保健会ポータルサイトから閲覧可能であることを報告した。
(4)「日本学校保健会ポータルサイト関連ページ／耳・鼻・のど」に日耳鼻睡眠呼吸障害診療検討WGが作成した「ぐっすり眠るために知っておきたい　睡眠時無呼吸症候群の話」が掲載されたことを報告した。
(5)耳鼻咽喉科学校健診：疾患（所見）名や判定基準変更に伴う対応について報告した。

7.福祉医療成人老年委員会（中川理事）

(1)第１回嚥下キーパーソン全国会議及び第１回耳鼻咽喉科頭頸部外科高齢者医療研究会について（令和８年５月 23 日）

・嚥下キーパーソン全国会議は補聴器キーパーソン全国会議と同様に関係者限定の会議となる。

・日耳鼻が主催するが、臨床耳鼻科医会と協調して行っていく予定である。

8.福祉医療乳幼児委員会（麻生理事）特になし

9.医療安全・医事問題委員会（阿部理事）特になし

10.勤務医委員会（永田理事）

・秋季大会臨床医会セッション吉村謙佑先生の座長は永田博史理事が務めることとなった。

11.学術委員会（吉村理事）特になし

12.会報委員会（宮部理事）特になし

13.地域ブロックから（今回はなし）

14 川嵜会長より

(1)定期メールと一斉メール(シクミネット)の使い分けについて

・医会長定期メールは会員へ伝えることではない医会長宛の内容としたい。

(2)日本医師会・日本臨床分科医会代表者会議

・第１回スイッチ OTC 化検討委員会(令和８年４月 15 日 Zoom)

・臨床耳鼻科医会より、抗アレルギー剤及び点鼻噴霧薬のスイッチ OTC 化に伴う問題点を報告した。

(3)保険診療点数一覧表の編集について

・平成 30 年作成の保険診療点数一覧表のデジタル化が完了した。

・改訂版の作成は臨床耳鼻科医会全体の事業として、新年度になったら WG を組織し今年秋の完成を目指して着手したい。

15.藤岡副会長より

(1)「日耳鼻理事会についての報告会」で既に説明しているが、令和８年度から日耳鼻理事長予定者選出会議において臨床耳鼻科医会推薦日耳鼻理事は投票権がなくなる。

(2) ４月 26 日(日)に、日耳鼻・臨床耳鼻科医会合同保険医療委員会が主催する「令和８年度社会保険診療報酬改定伝達会議」が開催される。

その他

(1)令和７年秋の叙勲について（松岡理事）

・元埼玉県医会長の登坂薫先生が旭日双光章（保健衛生功労）を受章されたことを報告した。

令和６・７年度臨時代議員会

定款の改正について

・令和６・７年度第 12 回理事会協議事項４「会員の資格の取得に関する定款の改定について」で協議された内容を、司法書士の中野先生に相談し新たな定款の改定案を作成した。

・令和８年４月 20 日に全理事にメールで新たな定款改定案を送り内容の確認を求めた。

・すべての理事から反対意見がなかったので、新たな改定案が承認された。